

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月2日

静岡市長 難波 喬司 殿

提出者

住 所 静岡市駿河区国吉田2-1-3

氏 名 静岡中央建設株式会社

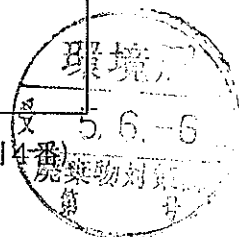
代表取締役 神谷 満

電話番号 054-655-4480

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

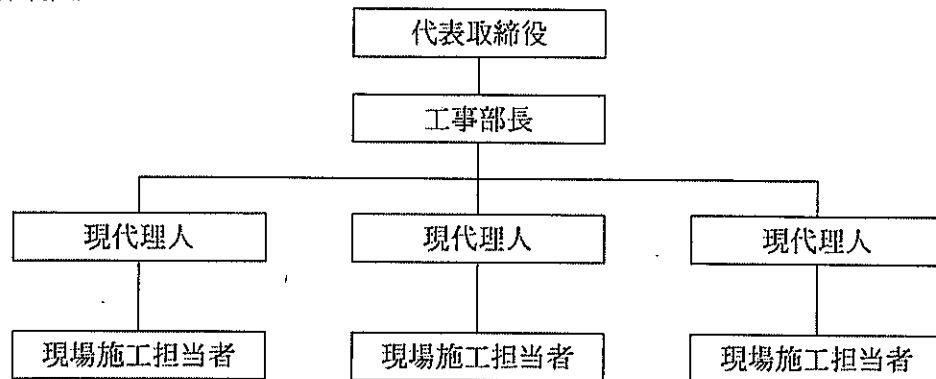
事業場の名称	静岡中央建設株式会社
事業場の所在地	静岡県静岡市駿河区国吉田2-1-3
計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	舗装・土木工事業
② 事業の規模	元請完成出来高 13363 (万円)
③ 従業員数	13人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

(日本産業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	がらす コンク リート	アスフ アルト がら	コンク リート がら	その他 がれき	木くず	建設 混合	廃プラ スチック類
	排 出 量	2.31t	0.81t	1165.7t	63.298t	10.95t	0.825t	3.346t	8.455t
	（これまでに実施した取組） アスコンがら、コンクリートがらの再生品を利用する。 工事中の建設廃材を出来る限り抑制する。 最終処分量をなるべく削減する。								
② 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	がらす コンク リート	アスフ アルト がら	コンク リート がら	その他 がれき	木くず	建設 混合	廃プラ スチック類
	排 出 量	2t	0.8t	1100t	60t	10t	0.5t	3t	8t
	（今後実施する予定の取組） アスファルト合材の注文量を正確に行い、廃棄を少なくする。 梱包材を簡素化する。								

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） アスコンがら、コンクリートがら、木くず、金属くず、廃プラスチック、紙くず廃棄物を細かく分別し再利用しやすくする
③ 計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 上記と同じ

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	汚泥	がらす コンク リート	アスフ アルト がら	コンク リート がら	その他 がれき	木くず	建設 混合	廃プラ スチック類
	全 処 理 委 託 量	2.31	0.810	1165.7	63.298	10.95	0.825	3.846	8.455
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	-	-	-	-	-	0.385	2.626	2.415
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2.31	-	1165.7	63.298	-	-	-	-
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	-	-	-	-	-	-	-	-
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	-	-	-	-	-	-	-	-
	(これまでに実施した取組) 委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し 契約書を作成している。								

② 計画	【目標】別紙2のとおり								
	産業廃棄物の種類	汚泥	がらす コンク リート	アスフ アルト がら	コンク リート がら	その他 がれき	木くず	建設 混合	廃プラ スチック類
	全処理委託量	2	0.8	1100	60	10	0.5	3	8
	優良認定処理業者への 処理委託量	-	0.4	-	30	5	2.5	1.5	-
	再生利用業者への 処理委託量	2	0.8	1100	30	-	-	-	-
	認定熱回収業者への 処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-
(今後実施する予定の取組) 可能な限り優良認定業者を選定する。 委託業者に対して定期的に処理現状の現地確認をする。									
※事務処理欄									

